



清新一中学校だより

出会いの泉

教育目標

- 自ら学び 進んで働く生徒
- 心身ともに健康な生徒
- 自他を尊重して
協調性を発揮する生徒
- 社会に対する責任を自覚して
実践する生徒

令和6年度 第8号 令和6年12月3日発行

「進む路（すすむみち）」

校長 松木 千明

いよいよ今週から三者面談がはじまります。3年生にとっては、進路希望を決める大切な面談になります。1、2年生にとっても、4月からの生活面、学習面の様子、今後の目標について話すことになります。全校生徒が面談を実施します。令和6年最後の1か月、節目の1か月になりますので、「進む路（すすむみち）」について少し考えてみたいと思います。

まずは、高等学校の受験制度から、考えてみたいと思います。私が高等学校を受験したのは、35年前です。皆さんと同じ、東京都の公立中学校から、高等学校を受験（受検）しました。大学を卒業し、教師になり28年目になります。その間、都立の学区制度の撤廃、推薦受験、調査書の点数など、選抜の方法は、都立高校においても、様々に変化してきました。最近では、スピーキングテストが選抜の総合点に加味されるようになりました。しかし、この35年、いやそれ以上まえから変わらないものがあります。それはほとんどの高等学校の受験（受検）で中学校での成績や実績を記載する「調査書の提出」というものが、あることです。

このことから考えられることは、「中学校生活をしっかり過ごしてください」と言う、進路先からのメッセージだと私は考えています。中学校生活で、日々の授業はもちろんですが、一つ一つの行事や部活動などにも努力し、積み重ねていくことが大切であります。そして、その努力が自分をつくりあげます。

次に、中学校卒業という視点から、考えて見たいと思います。中学校までは「義務教育」です。保護者が子供に「義務教育を受けさせなければいけない」と国で決まっています。そのため、私立中学校などに行っている生徒もおりますが、基本的には何を学習していくかは決まっています。しかし、中学校を卒業すると、自分が何をして生きていくかは自由になります。つまり、自分の意思で「何をするかを」決めて自分で歩いていかなくてはいけません。就職であっても、進学であっても、どんな特徴がある就職先・進学先が、自分の夢・希望に合っているかを考えていかなければいけません。そして「進む路（すすむみち）」を、自分で選択し決めていくのです。この視点からいえることを、自分を見つめ、「進む路（すすむみち）」を選択できる力を中学校の3年間で身に付けなければならないということです。

3年生にとっては、中学校生活の集大成をこれから迎えます。自分を見つめ、「自分の進む路（すすむみち）」の希望について、後悔のない選択をし、自分の希望、そして夢に向かって全力で努力してください。そして、学校はその生徒の頑張りに全力でサポートしてまいりたいと思います。



《中学生に対する自転車交通安全教室》

11月22日（金）、晴天の中、本校校庭にて葛西警察署とスーパードライバーズ（スタント会社）の方々にお越しいただき、スケアード・ストレイト方式による自転車交通安全教室を行いました。

自転車事故をスタントマンにより再現してもらい、交通違反の危険性を実際に見て、体験して学びました。中学生の交通事故は自転車乗用中が最も多く、被害者にも加害者にもなります。

今回の交通安全教室での学習を活かし自転車に乗る際のルール・マナーを守り自転車を運転してほしいと思います。



《表彰》

【江戸川区中学校読書感想文コンクール】

- ・特選 「認め合い、想いを絆ぐ」
- ・佳作 「好きな色で彩る私の未来」
- ・佳作 「君は私の『宝物』」

【江戸川区立中学校弁論大会】

- ・優秀賞 演題：人の区別について

12月行事予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	日		17	火	
2	月	三者面談（全、F1、F2 始）	18	水	研修会
3	火		19	木	職員会議⑥カット
4	水		20	金	
5	木		21	土	
6	金	三者面談（終）	22	日	
7	土		23	月	
8	日		24	火	大掃除⑥
9	月	江戸川区学力調査(1.2)	25	水	終業式 給食終 職員会議 分掌部会
10	火	学年会⑥カット	26	木	冬季休業日（始）
11	水	安全指導 専門委員会	27	金	
12	木	中央議会 連合学芸発表会（F）	28	土	
13	金	1.2年評価評定締切	29	日	学校閉庁日
14	土		30	月	学校閉庁日
15	日	ESAT-J予備日	31	火	学校閉庁日
16	月	生徒朝礼			